

埼玉県, 群馬県, 栃木県, 新潟県, 山梨県) 8名 加算分5名
 中部地区 (富山県, 石川県, 福井県, 長野県, 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県) 2名
 関西地区 (大阪府, 京都府, 滋賀県, 和歌山県, 奈良県, 兵庫県, 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 香川県, 愛媛県, 徳島県, 高知県) 4名
 九州地区 (山口県, 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 大分県, 熊本県, 宮崎県, 鹿児島) 3名

沖縄地区 (沖縄県) 1名
 2. 監事は, 通常会員の中から2名互選される。
 3. 通常会員は, 理事および監事に立候補することができる。
 4. 他の通常会員によって書面により理事および監事に推薦され, かつそれを承認した通常会員は, 推薦候補となることができる。
 5. 理事および監事は, 立候補者および推薦者以外の通常会員からも選挙される。
 6. 理事および監事の選挙は, それぞれ種類別に連記する無記名文書投票とする。

第23期第13回常任理事会議事録

日時 昭和60年11月28日(木) 13:30~16:20

場所 気象庁観測部会議室

出席者 山元, 花房, 田宮, 土屋, 吉野, 河村, 能登, 松野, 春日

議題

審議事項

1. 昭和61年度予算(案)について

担当理事より会員減による減収の可能性や, 収益の見込みについて根本的見直しが必要であることが指摘された。

なお, 関連して事業収入を増す努力(視覚にうったえる刊行物等の企画等)が必要である等の意見が述べられた。

2. 事務の機械化について

担当理事より購入候補機種およびソフトを含めた経費について詳細な説明があり, 60, 61年度分割払いで購入することが承認された。

3. 日本気象学会第24期選挙管理委員会名簿及び選挙日程が報告された。

4. 会員の増加をはかることについて

- (1) 通常会員・賛助会員の入会の案内をアトラクティブなものに改訂する。教育と普及の委員会が原案作成を担当する。3月中に配布体制ができることとする。入会金免除期間を設定

する。

(2) 賛助会員へのサービス

イ. 夏季大学の受講料, テキスト代等を1名に限り免除する。

ロ. 賛助会員の要望により専門家の紹介を行うことを本会の業務とする。

(3) 「天気」に個人消息欄(名簿の補足も兼ねる)

を設けること, 気象庁内刊行物の興味ある情報(測器の変更等)を転載することを考えること, レポーター委嘱により情報を収集すること等の意見が出された。

5. 評議員会の開催について

(1) 1月下旬に開催する。形態等は前例に準ずる。

(2) 和達清夫名誉会員の文化勲章受賞祝賀会を評議員会の後の懇親会と同時に行い, 学会としての祝意を表することとする。

(3) 日程等について評議員の都合を問い合わせ, 次回常任理事会で決める。

6. 会員の新規加入の承認について

個人会員西郷雅典ほか12名および団体会員日本航空運航乗員訓練部業務グループの新規加入が承認された。